

2022年3月15日
一般社団法人 Jミルク

酪農乳業の歴史、市民目線で触れる

4月9日『東京ミルクものがたり』出版記念シンポ

Jミルク、日本酪農乳業史研究会、ミルク1万年の会は4月9日（土）、「市民参加による酪農乳業史研究活動を目指して～『東京ミルクものがたり』出版記念シンポジウム」を開催します。

近代日本の酪農乳業の発展は東京が起点となっており、明治期の東京は、牛乳の搾乳業者、乳牛飼養頭数ともに全国最多の“酪農王国”でした。消費者である外国人が多いことなどから、旧武士層の、いわばベンチャービジネスとして急速に広がったためです。

こうした背景を踏まえ、『東京ミルクものがたり』は、近代日本の酪農乳業の足跡を散歩がてら見て回るためのガイドブックとして企画・編集されました。東京都内（主に23区内）にある牧場跡などを写真や地図で紹介し、電車や地下鉄の最寄り駅情報なども載せています。3月に発刊予定です。

日本酪農乳業史研究会、ミルク1万年の会はともに、酪農乳業の産業史などに関心の高い全国の業界関係者や研究者らを会員に、調査研究なども含めて自主的な活動を展開する市民参加型の活動グループです。

シンポジウムは、同書の出版記念とともに、今後、知られざる酪農乳業史の発掘や新たな視点での研究にもつなげたいとの思いから、研究者に限らず幅広い立場の方にも議論に参加していただける場として企画しました。

開催概要は次の通りです。

記

- 日時：2022年4月9日（土） 13時～17時（予定）
- 場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 3階 ホール3A
東京都新宿区市谷八幡町8番地 TKP市ヶ谷ビル
- 開催方法：
対面形式（先着50名）とオンライン（Zoomウェビナー）とのハイブリッド方式
※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンライン配信のみの開催となる場合



があります。

■ 参加費：無料

■ 参加申し込み：

Jミルクホームページ (<https://www.j-milk.jp/gyokai/seminar/milkstory.html>) にある Zoom フォームからお申し込みください。

■ プログラム（予定）

◇講演 13:00～

テーマ：「最近の酪農乳業の歴史研究の成果・課題と今後の展望」

西日本食文化研究会 主宰 和仁皓明氏

◇報告 14:00～

書籍『東京ミルクものがたり』の発刊について

◇パネルディスカッション 14:30～

「今後の市民参加による酪農乳業史研究活動の進め方～酪農乳業の時代的価値の開発と共有～」

<パネラー>

西日本食文化研究会 主宰 和仁皓明氏

日本酪農乳業史研究会 会長 矢澤好幸氏

信州大学名誉教授 細野明義氏

関西福祉大学兼任講師 尾崎智子氏

トモエ乳業株式会社代表取締役社長 中田俊之氏

<モデレーター>

ミルク1万年の会 代表世話人 前田浩史氏

以 上

※詳細はJミルクホームページ (<https://www.j-milk.jp/>) でも掲載しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人Jミルク

コミュニケーショングループ 林

東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 5階

電話：03-5577-7494